

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業収入	介護保険事業収入	51,560,000	51,558,994	1,006
	居宅介護料収入(介護報酬収入)	44,273,000	44,272,409	591
	介護報酬収入	44,273,000	44,272,409	591
	居宅介護料収入(利用者負担金収入)	4,920,000	4,919,278	722
	介護負担金収入(一般)	4,920,000	4,919,278	722
	その他の事業収入	2,367,000	2,367,307	-307
	補助金事業収入	2,367,000	2,367,307	-307
	老人福祉事業収入	77,882,000	77,881,338	662
	措置事業収入	77,882,000	77,881,338	662
	事務費収入	50,692,000	50,691,608	392
	事業費収入	27,190,000	27,189,730	270
	經常経費寄附金収入	2,828,000	2,828,000	
	經常経費寄附金収入	2,828,000	2,828,000	
	その他の収入	1,330,000	1,330,270	-270
	利用者等外給食費収入	1,205,000	1,205,100	-100
	雑収入	125,000	125,170	-170
	事業活動収入計(1)	133,600,000	133,598,602	1,398
	活動に支よる収入支	人件費支出	84,072,000	84,071,721
職員給料支出		43,957,000	43,957,185	-185
職員諸手当		10,739,000	10,738,953	47
職員賞与支出		6,070,000	6,069,600	400
非常勤職員給与支出		4,617,000	4,616,956	44
退職給付支出		665,000	665,000	
法定福利費支出		11,523,000	11,522,527	473
介護職処遇改善手当		6,501,000	6,501,500	-500
事業費支出		35,169,000	35,168,629	371
給食費支出		14,815,000	14,815,543	-543
保健衛生費支出		367,000	366,997	3
教養娯楽費支出		74,000	74,082	-82
本人支給金支出		5,473,000	5,472,688	312
水道光熱費支出		9,885,000	9,884,473	527
燃料費支出		1,397,000	1,396,782	218
消耗器具備品費支出		3,144,000	3,144,194	-194
車輛費支出		14,000	13,870	130
事務費支出		9,579,000	9,578,825	175
福利厚生費支出		349,000	348,240	760
職員被服費支出		127,000	127,350	-350
旅費交通費支出		815,000	815,190	-190
事務消耗品費支出		1,579,000	1,578,890	110
印刷製本費支出		1,000	50	950
水道光熱費支出		1,098,000	1,098,260	-260
燃料費支出		299,000	298,794	206
修繕費支出		1,299,000	1,298,498	502
通信運搬費支出		432,000	431,513	487
業務委託費支出	1,289,000	1,289,310	-310	
手数料支出	217,000	217,140	-140	
保険料支出	833,000	833,182	-182	
賃借料支出	3,000	3,480	-480	
土地・建物賃借料支出	1,009,000	1,009,075	-75	
租税公課支出	70,000	70,100	-100	
渉外費支出	47,000	47,432	-432	
諸会費支出	55,000	55,000		

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

### 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
	雑支出	57,000	57,321	-321
	事業活動支出計(2)	128,820,000	128,819,175	825
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,780,000	4,779,427	573
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	28,875,000	28,875,000	
	設備整備等補助金収入	28,875,000	28,875,000	
	施設整備等収入計(4)	28,875,000	28,875,000	
	支出			
	固定資産取得支出	207,799,000	207,798,580	420
	器具及び備品取得支出	1,879,000	1,878,580	420
	建設仮勘定取得支出	205,920,000	205,920,000	
	施設整備等支出計(5)	207,799,000	207,798,580	420
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-178,924,000	-178,923,580	-420
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	10,000,000	10,000,000	
	施設整備等積立資産取崩収入	10,000,000	10,000,000	
	拠点区分間長期借入金収入	85,000,000	85,000,000	
	拠点区分間長期借入金収入	85,000,000	85,000,000	
	拠点区分間繰入金収入	82,201,000	82,201,100	-100
	拠点区分間繰入金収入	82,201,000	82,201,100	-100
	その他の活動による収入計(7)	177,201,000	177,201,100	-100
	支出			
	拠点区分間繰入金支出	3,000,000	3,000,000	
拠点区分間繰入金支出	3,000,000	3,000,000		
その他の活動支出計(8)	3,000,000	3,000,000		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	174,201,000	174,201,100	-100
	予備費支出(10)		—	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	57,000	56,947	53
	前期末支払資金残高(12)	22,461,000	22,460,717	283
	当期末支払資金残高(11)+(12)	22,518,000	22,517,664	336

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サ	収	介護保険事業収益	51,558,994	62,222,006	-10,663,012
		居宅介護料収益 (介護報酬収益)	44,272,409	55,852,973	-11,580,564
		介護報酬収益	44,272,409	55,852,973	-11,580,564
		居宅介護料収益 (利用者負担金収益)	4,919,278	6,206,040	-1,286,762
		介護負担金収益(一般)	4,919,278	6,206,040	-1,286,762
		その他の事業収益	2,367,307	162,993	2,204,314
		補助金事業収益	2,367,307	162,993	2,204,314
	益	老人福祉事業収益	77,881,338	90,552,596	-12,671,258
		措置事業収益	77,881,338	90,552,596	-12,671,258
		事務費収益	50,691,608	58,909,194	-8,217,586
		事業費収益	27,189,730	31,643,402	-4,453,672
		経常経費寄附金収益	2,828,000	240,000	2,588,000
		経常経費寄附金収益	2,828,000	240,000	2,588,000
		サービス活動収益計(1)	132,268,332	153,014,602	-20,746,270
ビ ス 活 動 増 減 の 用 部	費	人件費	84,041,721	81,799,514	2,242,207
		職員給料	43,957,185	43,094,617	862,568
		職員諸手当	10,738,953	10,799,406	-60,453
		職員賞与	4,139,600	3,595,000	544,600
		賞与引当金繰入	1,900,000	1,930,000	-30,000
		非常勤職員給与	4,616,956	5,490,740	-873,784
		退職給付費用	665,000	546,000	119,000
		法定福利費	11,522,527	10,767,251	755,276
		介護職処遇改善手当	6,501,500	5,576,500	925,000
		事業費	35,168,629	35,878,878	-710,249
		給食費	14,815,543	14,613,617	201,926
		保健衛生費	366,997	448,312	-81,315
		教養娯楽費	74,082	93,681	-19,599
		本人支給金	5,472,688	6,495,131	-1,022,443
		水道光熱費	9,884,473	9,588,864	295,609
		燃料費	1,396,782	1,304,962	91,820
		消耗器具備品費	3,144,194	3,033,357	110,837
		車両費	13,870	300,954	-287,084
		事務費	9,578,825	6,836,493	2,742,332
		福利厚生費	348,240	377,153	-28,913
		職員被服費	127,350	132,590	-5,240
		旅費交通費	815,190	251,190	564,000
		研修研究費		8,090	-8,090
		事務消耗品費	1,578,890	275,647	1,303,243
		印刷製本費	50	6,418	-6,368
		水道光熱費	1,098,260	1,065,411	32,849
		燃料費	298,794	259,075	39,719
修繕費	1,298,498	347,270	951,228		
通信運搬費	431,513	403,547	27,966		
業務委託費	1,289,310	1,302,400	-13,090		
手数料	217,140	214,995	2,145		
保険料	833,182	841,130	-7,948		
賃借料	3,480	4,090	-610		
土地・建物賃借料	1,009,075	1,009,075			
租税公課	70,100	71,100	-1,000		
渉外費	47,432	100,908	-53,476		
諸会費	55,000	67,000	-12,000		

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
	雑費	57,321	99,404	-42,083	
	減価償却費	1,208,252	1,343,732	-135,480	
	減価償却費	1,208,252	1,343,732	-135,480	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-267,078	-105,860	-161,218	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-267,078	-105,860	-161,218	
	サービス活動費用計(2)	129,730,349	125,752,757	3,977,592	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,537,983	27,261,845	-24,723,862	
サービス活動外増減の部	収				
	益	その他のサービス活動外収益	1,330,270	1,220,455	109,815
		利用者等外給食収益	1,205,100	1,187,800	17,300
		雑収益	125,170	32,655	92,515
		サービス活動外収益計(4)	1,330,270	1,220,455	109,815
	費				
	用				
		サービス活動外費用計(5)			
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,330,270	1,220,455	109,815
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,868,253	28,482,300	-24,614,047
特別増減の部	収				
	益	施設整備等補助金収益	28,875,000		28,875,000
		設備整備等補助金収益	28,875,000		28,875,000
		拠点区分間繰入金収益	82,201,100	1,320,550	80,880,550
		拠点区分間繰入金収益	82,201,100	1,320,550	80,880,550
		特別収益計(8)	111,076,100	1,320,550	109,755,550
	費	国庫補助金等特別積立金積立額	28,875,000		28,875,000
		国庫補助金等特別積立金積立額	28,875,000		28,875,000
		拠点区分間繰入金費用	3,000,000	22,000,000	-19,000,000
		拠点区分間繰入金費用	3,000,000	22,000,000	-19,000,000
	特別費用計(9)	31,875,000	22,000,000	9,875,000	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	79,201,100	-20,679,450	99,880,550	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	83,069,353	7,802,850	75,266,503	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	23,820,999	23,018,149	802,850
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	106,890,352	30,820,999	76,069,353
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)	10,000,000		10,000,000
		その他積立金取崩額	10,000,000		10,000,000
		その他の積立金積立額(16)		7,000,000	-7,000,000
		その他積立金積立額		7,000,000	-7,000,000
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	116,890,352	23,820,999	93,069,353

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

拠点区分貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	60,595,549	31,035,619	29,559,930	流動負債	39,977,885	10,504,902	29,472,983
小口現金	100,870	59,001	41,869	事業未払金	32,234,837	2,878,844	29,355,993
当座預金（琴海）	23,719,046	21,556,663	2,162,383	事業未払金カード払	101,176	52,900	48,276
事業未収金	7,197,187	9,419,955	-2,222,768	その他の未払金	758,184	728,121	30,063
未収補助金	29,504,005		29,504,005	未払費用	4,264,880	4,221,406	43,474
立替金	74,441		74,441	職員預り金	718,808	693,631	25,177
固定資産	218,975,422	22,385,094	196,590,328	賞与引当金	1,900,000	1,930,000	-30,000
基本財産	1	1		固定負債	85,000,000		85,000,000
建物	1	1		拠点区分間長期借入金	85,000,000		85,000,000
その他の固定資産	218,975,421	22,385,093	196,590,328	負債の部合計	124,977,885	10,504,902	114,472,983
建物付属設備	38,285,042		38,285,042	純 資 産 の 部			
車輛運搬具	3	3		国庫補助金等特別積立金	29,702,734	1,094,812	28,607,922
器具及び備品	3,922,786	3,015,793	906,993	国庫補助金等特別積立金	29,702,734	1,094,812	28,607,922
建設仮勘定	168,740,000	1,320,000	167,420,000	その他の積立金	8,000,000	18,000,000	-10,000,000
ソフトウェア		21,707	-21,707	施設整備等積立金	8,000,000	18,000,000	-10,000,000
リサイクル預託金	27,590	27,590		次期繰越活動増減差額	116,890,352	23,820,999	93,069,353
施設整備等積立資産	8,000,000	18,000,000	-10,000,000	次期繰越活動増減差額	116,890,352	23,820,999	93,069,353
				（うち当期活動増減差額）	83,069,353	7,802,850	75,266,503
				純資産の部合計	154,593,086	42,915,811	111,677,275
資産の部合計	279,570,971	53,420,713	226,150,258	負債及び純資産の部合計	279,570,971	53,420,713	226,150,258

養護老人ホームことこのうみ 令和7年度 事業実績報告書

1. 施設利用状況

(単位:人)

介護区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
自立者										1	1	2	4
要支援1	2	1	1	2	2	3	2	6	5	6	4	4	38
要支援2	6	6	6	5	5	5	5	3	3	2	2	2	50
要介護1	16	17	15	14	14	14	14	12	13	13	14	15	171
要介護2	7	6	7	6	6	6	6	6	6	6	7	7	76
要介護3	7	7	6	7	6	6	6	6	5	3	3	2	64
要介護4	1	1			1		1	1	1	3	3	3	15
要介護5													0
計	39	38	35	34	34	34	34	34	33	34	34	35	418

2. 支援業務

(1) 日常生活支援

(単位:利用者数)

介助種別	食事	排泄	入浴	着替	整容	移動	環境整備	与薬	洗濯	水分補給
一部介助	3	6	17	5	2	2	12	30	16	12
全部介助	0	3	3	2	3	2	19	3	2	0
計	3	9	20	7	5	4	31	33	18	12

(2) 余暇活動支援(行事・クラブ活動等)

余暇活動の種類		時期・回数	参加利用者数
誕生会		月1回	全利用者
仏様参り		月1回	全利用者
ドライブ(花見等)		買い物を一部開始	
施設主催行事	ボーリング大会	年1回	全利用者
	風船バレーボール大会	年1回	全利用者
	敬老食事会	9月	全利用者
	運動会	10月	全利用者
	クリスマス会	12月	全利用者
	節分	2月	全利用者
クラブ活動	手芸クラブ	月4回	希望者(平均6名)
	園芸クラブ	年6回	希望者(平均5名)
	各種レク	月曜日～金曜日	希望者(平均6名)

### 3. 給食業務

給食提供形態	<p>○ 1日3食・毎日提供  <b>【食事時間】</b> 朝食:7:40～          昼食:11:40～          夕食:16:40～</p> <p>○ 利用者の身体状況に合わせた調理の配慮を行う          刻み食(粗刻み・細刻み)・おかゆ・軟飯など          栄養士の管理のもと、嗜好調査を踏まえ、季節の野菜を使い味や見た目にも美味しい食事を提供しています。</p> <p>○ 3.31現在 刻み食6名 軟飯4名</p> <p>○ 経口摂取補助剤は実費負担により提供          3.31現在 ネオハイトロミール 0名</p>
--------	--

### 4. 健康管理業務

#### (1) 医療体制

- 嘱託医による年10回の健康診断の実施
- 下記医療機関と連携した通院

診療科目	病院名	通院人数(月平均)
内科	大石共立病院	22名 往診 2名(1/月)
	西谷クリニック	1名
	光晴会病院	6名
	真珠園療養所	6名
	朝長医院	4名
	琴海病院	5名
	近藤医院	3名
	徳洲会	1名
	原爆病院	2名
	光風台病院	1名
	虹ヶ丘病院	2名
済生会病院	3名	
外科	大石共立病院	1名
整形外科	百合野病院	2名
	さがら整形	1名
	あんず整形	3名
皮膚科	山田皮膚科	5名
眼科	黒木眼科	15名 (1～3ヶ月毎)
	浦野眼科	2名 (1～3ヶ月毎)
	琴海病院	1名 (1～3ヶ月毎)
	井上病院	1名
歯科	琴海歯科	4名
泌尿器科	琴海病院	2名
精神科	真珠園療養所	17名
耳鼻科	中尾耳鼻科	1名
脳外科	安永脳外科	2名
緊急時	救急車対応	3名

[臨時:休日診療所、長崎大学病院、徳洲会病院、長崎百合野病院、長崎原爆病院]

## (2) 健康管理

- 毎月1回の健康診断の実施
- 看護師・スタッフの連携による健康管理・指導・入浴時のバイタルチェック
- 定時薬・臨時薬の準備と保管及び服用管理
- 突発時の病院受診対応

## 5. 施設設備管理業務

施設設備の保守点検 委託業務	①エレベーター(技術員点検4回、法定検査1回) ②防災設備(法定点検2回) ③電気設備(年12回、法定点検1回)
施設設備の管理業務	①棟内清掃(毎日) ②毎週水曜日を環境美化の日とし、職員と入所者にて掃除を行う ③廃棄物処理(毎週月～土)

## 6. 防災対策

訓練内容	実施回数	備考
通常避難訓練	年2回	職員による避難誘導・点呼
消火訓練	年2回	長崎市消防局の講話及び訓練

## 7. 職員配置状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設長・相談員(兼)	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
事務	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
生活相談員	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
介護支援専門員	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
看護師	常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
介護員	常勤	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	非常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
栄養士	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
調理員	常勤	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4
	非常勤	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3
常勤計		18	18	18	18	19	19	19	19	19	19	19	19
非常勤計		6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5
合計		24	24	24	24	25	25	25	24	24	24	24	24

## 8. 諸会議の開催

会議名	担当者	回数
事故防止委員会	浅田・内堀	年4回
身体的拘束適正化委員会	土橋・廣畝	年4回
虐待防止委員会	貞方・古賀	年2回
感染症委員会	山本・佐野・田崎	年5回
BCP感染症対策推進委員会	畠下・森	年3回
BCP防災対策推進委員会	浅田・畠下	年6回
避難確保委員会	山脇・堀口	月1回
消防委員会	堀口・山脇	年2回
ハラスメント委員会	廣畝・森	年2回
給食委員会	原塚・田崎	年6回
広報委員会	泉田・原塚・森	年1回広報誌

## 9. 職員研修

研修名	主催者	開催月日	参加人数
誤薬ゼロを目指して	ことのうみ(医務室主催)	R7.5.16	13
虐待防止の指針について	ことのうみ(虐待防止委員会)	R7.5.23	10
認知症研修会(専門職として)	ことのうみ(認知症委員会)	R7.6.4	12
スピーチロックについて	ことのうみ(身体拘束等適正化委員会)	R7.6.7	11
ハラスメント防止策に関する基本指針	ことのうみ(ハラスメント委員会)	R7.9.9	11
BCP初動対応訓練(机上)	ことのうみ(BCP防災対策委員会)	R7.10.28	11
アルコール依存症と自助グループ	長崎アディクションフォーラム委員会	R7.11.2	1
不適切なケアについて	ことのうみ(虐待防止委員会)	R7.11.12	11
長崎県認知症理解促進セミナー	長崎県長寿社会課	R7.11.16	1
アルコール依存症について	ことのうみ(研修委員会)	R7.11.26	10
感染症対策について	ことのうみ(感染症委員会)	R7.11.27	12
消防訓練(平日日中 電気火災)	ことのうみ(消防担当)	R7.12.2	32
認知症研修会(認知症基本法)	ことのうみ(認知症委員会)	R7.12.9	11
身体拘束を理解する	ことのうみ(身体拘束等適正化委員会)	R7.12.26	11
BCPの見直し及び構築	ことのうみ(BCP防災対策委員会)	R8.1.15	15
地震避難訓練(平日日中 電気火災)	ことのうみ(BCP防災対策委員会)	R8.2.10	36
BCP初動対応訓練(机上)	ことのうみ(BCP感染症委員会)	R8.3.10	9
消防訓練(平日夜間 電気火災)	ことのうみ(消防担当)	R8.3.18	35

## 令和7年度 行事实績表(ことのみ)

年月日			行事名	参加者	場 所
7	4	2	さくら鑑賞会	33名	園庭
	5	5	コーヒータイム	35名	食堂・娯楽室
		28	ドライブ・食事会	5名	時津ウォーターフロント
		30	ドライブ・食事会	5名	時津ウォーターフロント
	6	3	コーヒータイム	29名	食堂
	8	13	コーヒータイム	30名	食堂
		27	コーヒータイム	28名	食堂
	9	12	敬老会	32名	食堂
		24	コーヒータイム	32名	食堂
	10	10	コーヒータイム	28名	食堂
	11	12	コーヒータイム	29名	食堂
	12	24	クリスマス会	31名	食堂
8	1	1	新年会	31名	食堂
	1	13	コーヒータイム	29名	食堂
	2	4	コーヒータイム	27名	食堂
	3	3	コーヒータイム	29名	食堂

- \* 毎月誕生会
- \* 毎月1日は仏様参り
- \* 1週間に2回リハビリ体操  
上記を定例化し毎月実施

# 令和8年度 養護老人ホーム ことのうみ 事業計画書

1. 利用定員 50名

2. 職員数 常勤：19名、非常勤：6名（令和8年3月1日現在）

3. 事業運営基本計画

- ① 集団生活の調和と安全性に配慮しながら、明るく家庭的な施設を目指します
- ② 積極的に研修会を行い人材育成と、働き甲斐のある職場を目指します
- ③ 自然災害や火災時の避難誘導など日頃から消防関係や自治会との交流を図ります
- ④ 養護老人ホームとして社会貢献活動の推進に努めます

4. 利用者の処遇

①生活援助

養護老人ホームの一般入居者14名・特定入居者21名（令和8年3月1日現在）  
全入居者の処遇計画に基づき、安心した生活ができるように支援していきます。

②給食

家庭的なサービスを心がけ、調理技術の向上に努めます。

食事を楽しむをテーマに、行事食や外食会などを行います。

③環境の整備

令和7年度より進めておりました施設改修工事が、6月で終了します。また令和8年3月末には非常用自家発電装置設置も終了しました。

5. 健康管理

嘱託医による毎月の健康診断とかかりつけ医の協力をいただき健康管理を行っています。  
毎日のバイタルチェックは、入所者の体調の変化に対応できるように、医務室を中心に  
おこなっています。

6. 消防・防災計画

- ① 災害時事業継続計画（BCP）は必要に応じて計画の見直しを行う。
- ② 年2回以上の避難訓練や消火訓練を行い、地震時の勉強会や訓練を行います。
- ③ 災害時の食料品や医薬品等の備蓄に努めます。

7. 年中行事

季節の行事を継続して行い、入所者に楽しい時間を提供します。

8. 生活日課

1日2回のラジオ体操を継続し、充実した生活を送っていただくよう支援します。  
昨年度よりスタートしたトレイン体操は、参加者も多くリハビリに効果が出ていますので、  
継続して行います。